

1420



陸軍司令部
由

陸軍大臣 東條英機殿

陸軍報告規程第七條ニ據ル首題ノ件別紙ノ
多衆聚合暴行ニ関スル件特別報告
第三十九師團長澄田味四郎

昭和七年拾月六日

通提出ス

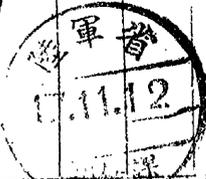
寛	尙
/	庶務
/	職員
/	辭令
/	勅諭
/	補充
/	考料
/	兵備
/	停年

昭和七年拾月六日
總副報第二三三號



欽 勅

欽 位



三長

司令部 昭和七年十月六日

經由 由 暴動 第二三四號



(郵務局・東京)

軍人多衆聚合暴行等関スル處置ノ件報告

昭和十七年九月十三日第三師團ニ配屬中ノ歩兵第百三十三
 聯隊第三中隊見習士官 [redacted] 以下三十名平素ヨ

リ確執アリシル鐵道第一聯隊第一中隊兵長鈴木寛一郎
 以下十一名ニ對シ飲酒口論ノ結果多衆聚合シテ暴行
 ヲ加ヘ死傷者ヲ出シタル事件ニ関シ第三師團ヨリ責
 任者ノ上處分ニ付移讓ヲ受ク

ニ責任者ノ處分

罰	目	處罰官	職	官	等	氏	名
重謹慎	二日	師團長	歩兵團長	陸軍少將	兩角	業	作
同	五日	歩兵團長	聯隊長	陸軍大佐	吉川	資	

三、處置

同	十日	聯隊長	大隊長	陸軍少佐	保日外
同	十日	大隊長	中隊長	陸軍中尉	江藤幸生
加罰同 (陸軍懲罰令第三四條依り)	五日	聯隊長			

人加害者、第三師團ヨリ憲兵隊ニ依嘱シ捜査處分ニ付ス
 2. 事件ハ相互意志ノ疏通ヲ缺キタルニ起因シ平素ノ確執
 茲ニ飲酒口論ノ結果ニ依ルモノナリト雖モ軍紀上重大犯罪
 ニシテ洵ニ恐懼ニ堪ヘス將末各級幹部ヲシテ指揮統率
 ノ尊嚴ナル所以ヲ感銘セシメ又將兵ニ對スル兵器ノ尊重及
 飲酒ニ関スル躰ノ徹底ヲ圖ル等軍紀ノ振作教育ノ
 刷新ヲ期ス

尙特^ニ他部隊^ニ對スル道義的觀念ヲ各部隊ノ未精^ニ至
ル迄徹底セシム